

サンホセ首都圏環境改善計画【コスタリカ】

施策所管局課 国別開発協力第二課

評価年月日 平成 28 年 4 月

1 案件概要	
(1) 供与国名	コスタリカ
(2) 案件名	サンホセ首都圏環境改善計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日、 供与条件など を含む	<p>サンホセ首都圏において、下水処理場の新設及び下水管網の整備を行うことにより、水質の悪化が著しい都市河川・水路の水質改善を図り、もって首都圏住民の生活・衛生環境の改善に寄与するもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土木工事、資機材調達</li> <li>・ コンサルティングサービス</li> </ul> <p>ア 閣議決定日：平成 18 年 3 月 31 日 イ 供与限度額：150.01 億円 ウ 金利：1.2% エ 償還（据置）期間：25（7）年 オ 調達条件：一般アンタイド</p>
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会ニーズの現状</p> <p>本事業計画当初、コスタリカにおける下水道接続率は全国平均で 21%、下水処理率は 4%に留まっており、下水道施設の整備が遅れていた。特に人口が集中するサンホセ首都圏では、下水道接続率は 47%に留まっているほか、下水管網の多くは老朽化により随所で破損しており、汚水が市街地を流れる河川や水路に放流され、深刻な環境汚染・健康被害をもたらし、水質の悪化が著しい都市河川・水路の水質改善が必要であった。現在、コスタリカ上下水道庁は 2015 年までに 1 次処理による BOD150mg/l 未満、SS125mg/l 未満の達成を目指すアクション・プランを策定しており、本事業に関する社会的ニーズは変わらない。</p>

	<p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p> <p>下水幹線・管網に係る工事の対象地域の地役権取得等に時間を要したことによる遅延が発生したが、現在、事業は順調に進められている。</p>
<p>(2) 今後の対応方針</p>	<p>本件に関する社会的ニーズに変化は見られず、事業完成後は当初予定どおりの効果が見込まれており、事業の進捗を妨げていた要因は解決していることから、引き続き支援を継続していく。</p>
<p>3 政策評価を行う過程において使用した資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交換公文</li> <li>・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (<a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou.html">http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou.html</a>)</li> <li>・ 国際協力機構の案件検索 (<a href="http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php">http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php</a>)</li> <li>・ 国際協力機構の事業事前評価表 (<a href="http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html">http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html</a>)</li> <li>・ そのほか国際協力機構から提出された資料</li> </ul>